

## 八戸ワイン産業創出プロジェクトについて

## 【事業目的】

当市の南部に位置する南郷地区において、国内需要の縮減により、地域の農業経営を支えていた葉たばこの生産面積が減少し、地域経済に影響を与えていることから、気候と土壌への適応性の高いぶどうの生産と国内市場が拡大傾向にあり、産業として裾野の広いワイン産業の創出により、当市の主産業である農業の付加価値の向上に資するとともに、地域経済の活性化及び雇用の増大を図るため。

## 1 定植品種の収量等について

## (1) ワイン用ぶどう生産者数 (R5. 8. 25 時点)

15 経営体 (うち、法人 3 経営体)

## (2) 令和 4 年産ワイン用ぶどう生産状況

品種名	収穫量 (kg)	単収 (kg/10a)	平均糖度 <sup>※1</sup> (Brix 値)	収穫期	
				9 月	10 月
ピノノアール	87	150	19.4		中
マスカット・ベリーA	2,133	753	17.7		中下
メルロー	2,073	559.5	19.4		上中
シャルドネ	445	780.7	18.9		中
キャンベルアーリー	1,807	2,089	15.3 <sup>※2</sup>	下	
デラウェア	250	294.1	19.3		上
ナイアガラ	2,585	1,815.2	16.0	下	上
ポートランド	384	548.6	15.1	下	
ヤマソービニオン	170	739.1	17.1		中
ピノグリ	160	369.7	20.4		上
合計・平均	10,094	774.9	18.1		

※1 平均糖度は、果実糖度(収穫したばかりのぶどうの糖度)と果汁糖度(除梗・圧搾後のぶどう汁の糖度)の平均値

※2 キャンベルアーリーは果実糖度

## 【参考】収穫量の推移

(単位 kg)

品種名	H29 年産	H30 年産	R1 年産	R2 年産	R3 年産	R4 年産
ピノノアール	133	150	258.7	96.4	118	87
マスカット・ベリーA	1,547	1,137	3,403.1	1,480	1,822	2,133
メルロー	170	456	209.5	1,032	1,590	2,073
ケルナー	156	228.5	418.4	707	292	-
シャルドネ	20	100	285.8	638	607	445
キャンベルアーリー	150	1,413	2,673.5	3,195	3,215	1,807
デラウェア	48	154	170	270	256	250
ナイアガラ	526	693	1,340.8	1,944	2,893	2,585
ブラッククイーン	3	-	9.4	-	-	-
ポートランド	-	411	737.1	1,320	460	384
ヤマソービニオン	-	-	17.6	58	100	170
リースリング	-	-	-	10	-	-
ピノグリ	-	-	-	-	130	160
合計	2,753	4,742.5	9,523.9	10,750.4	11,483	10,094

【参考】平均糖度<sup>※1</sup>の推移

(単位 Brix 値)

品種名	H29 年産	H30 年産	R1 年産	R2 年産	R3 年産	R4 年産
ピノノアール	20	15	20	17	19.5	19.4
マスカット・ベリーA	17	19	18	18	17.1	17.7
メルロー	21	19	21	18	20.0	19.4
ケルナー	20	17	20	17	18.1	-
シャルドネ	19	19	19	18	19.2	18.9
キャンベルアーリー	17	17	17	12	15.4	15.3 <sup>※2</sup>
デラウェア	20	21	20	15	18.1	19.3
ナイアガラ	19	19	17	13	14.1	16
ブラッククイーン	17	-	15	-	-	-
ポートランド	-	11	16	11	15.5	15.1
ヤマソービニオン	-	-	17	19	19.4	17.1
リースリング	-	-	-	16	-	-
ピノグリ	-	-	-	-	18.5	20.4
平均	18.9	17.4	18.2	15.8	17.7	18.1

※1 H29 年産：果実糖度、H30 年産：果汁糖度、R1 年度以降：果実糖度と果汁糖度の平均値

※2 R4 年産のキャンベルアーリーは果実糖度

## 2 市内ワイナリーの現状について

### ◎株式会社サンワーズ（澤内醸造）

- ・平成29年度八戸市ワイナリー創出支援事業を活用し、ワイナリーを整備。  
平成29年9月に竣工。
- ・酒類製造免許取得、ワイン醸造を開始。

八戸ワイン（八戸産ぶどう 85%以上使用し、市内で醸造されたもの）の製造状況

年度	名称	使用ぶどう
H29 年度	Wa スパークリング	ナイアガラ
	Wa スパークリングロゼ	マスカット・ベリーA、シャルドネ、キャンベルアーリー、デラウェア
H30 年度	Wa スパークリング	ナイアガラ
	Wa スパークリングロゼ	キャンベルアーリー、ケルナー
R1 年度	Wa 2019 白スパークリング	ナイアガラ
	Wa 2019 ロゼスパークリング	キャンベルアーリー、ケルナー、マスカット・ベリーA、ポートランド
	Ga 2019 白ワイン	ナイアガラ
	Ga 2019 ロゼワイン	キャンベルアーリー、ケルナー、マスカット・ベリーA、ポートランド
R2 年度	Ga Rosso 2019 赤ワイン	マスカット・ベリーA
	ff フォルティッシモ 2018	キャンベルアーリー、マスカット・ベリーA
	Wa 2020 白スパークリング	ナイアガラ、ポートランド
	Ga 2020 白ワイン	ナイアガラ、ポートランド
R3 年度	Ga Rose 2019	キャンベルアーリー、マスカット・ベリーA、ポートランド、ケルナー
	Bastardo 2019	メルロー
	Ga kerner 2020	ケルナー
	Ga Rosso 2020 赤ワイン	マスカット・ベリーA
	POP kerner 2021	ケルナー
R4 年度	POP Piccoro	ナイアガラ、ポートランド
	Bastardo 2020	メルロー
	のれんビアンコ	ナイアガラ、ポートランド



左から2番目のワインが  
「POP Piccoro」（八戸ワイン）  
※令和4年4月22日発売

### ◎八戸ワイナリー株式会社

- ・平成29年産の南郷産ぶどうを(株)紫波フルーツパークに醸造委託し、「ロゼペティアン2017」を平成30年5月に販売。さらには、南郷産ぶどうを使った「マスカット・ベリーA 2017」も平成30年10月に販売。
- ・平成30年度八戸市ワイナリー創出支援事業を活用し、ワイナリーを整備。平成31年4月に竣工。
- ・酒類製造免許取得、ワイン醸造を開始。

八戸ワイン(八戸産ぶどう85%以上使用し、市内で醸造されたもの)の製造状況

年度	名称	使用ぶどう
R1年度	マスカット・ベリーA 2018	マスカット・ベリーA
	キャンベルアーリー 2019 無濾過	キャンベルアーリー
R2年度	彩 IRODORI 2019	キャンベルアーリー、 ピノノワール、メルロー
	マスカット・ベリーA 2019	マスカット・ベリーA
R3年度	キャンベルアーリー Rosé 2020	キャンベルアーリー
	マスカット・ベリーA 2020	マスカット・ベリーA
	キュヴェ ヴァンラーレ	キャンベルアーリー
R4年度	スパークリング アルファ ロゼ	キャンベルアーリー
	メルロー2021	メルロー
	マスカット・ベリーA 2021	マスカット・ベリーA



左のワインが  
「スパークリング アルファ ロゼ」(八戸ワイン)  
※令和4年4月15日発売

### 八戸ワイン製造本数の推移

(単位 本)

年度	澤内醸造	八戸ワイナリー	合計
H29年度	955	-	955
H30年度	1,300	-	1,300
R1年度	2,000	1,460	3,460
R2年度	3,750	2,990	6,740
R3年度	2,114	3,850	5,964
R4年度	1,374	3,250	4,624
		計	23,043

### 3 令和4年度の取組について

#### (1) 各種補助事業

##### ①ワイン産業創出支援事業補助金

ワイン用ぶどう苗木の購入に要する経費の1/2（上限810円/本）以内の額を補助

★交付実績 8経営体 苗木計2,725本

##### ②ワイン用ぶどう雨よけ施設等整備支援事業補助金

ワイン用ぶどうの品質向上のための雨よけに必要なビニール等の整備に要する経費の1/2以内（上限100万円/経営体）の額を補助

★交付実績 5経営体 雨よけ資材、垣根資材等

##### ③ワイナリー創出支援事業補助金

ワイナリーの整備に要する経費の1/2以内の額を補助

★交付実績 1社 タンク

#### (2) ワイン需要拡大プロジェクト

##### ①八戸ワインフェス2022（1回）

ワイン文化の定着と魅力を発信するため、八戸ワインフェスティバル実行委員会（実行委員長 澤内昭宏）と市が共催により、平成26年度から開催。

##### ★開催実績

開催日：令和4年7月3日 場所：はっち

内容：ワイン販売ブース、飲食店販売ブース

ワインセミナー 講師：KIYO wines 醸造家 坂爪 清志 氏

カーブドッチワイナリー 醸造家 掛川 史人 氏

ブラインドテイスティングチャレンジ



## ②八戸ワイン産業振興セミナー（2回）

ワイン産業の振興を図るため、平成28年度から開催。

### ★開催実績

#### 第11回

開催日：令和4年5月26日 場所：八戸パークホテル 参加者：22名

演題：売るソムリエと売らないソムリエ

30倍売るカリスマソムリエがワイナリーを救う

講師：マスターソムリエ 高野 豊 氏

#### 第12回

開催日：令和4年11月9日 場所：八戸パークホテル 参加者：28名

演題：サワーを作って分かった高級食用ブドウとワイン専用ブドウの特性

チーズはワインか日本酒か検証しました

講師：マスターソムリエ 高野 豊 氏



## ③八戸ワインカレッジ（1回）

八戸ワインの魅力を発信するとともに、八戸の食とのマリアージュを研究するため、市内ソムリエ等を講師として、平成30年度から開催。

※コロナ感染拡大状況を考慮し、八戸ワインと料理を事前に配送した上でオンラインによる開催とした。

### ★開催実績

開催日：令和5年3月16日

配信場所：農業経営振興センター

参加者：22名

内容

テーマ1 ワイン醸造について

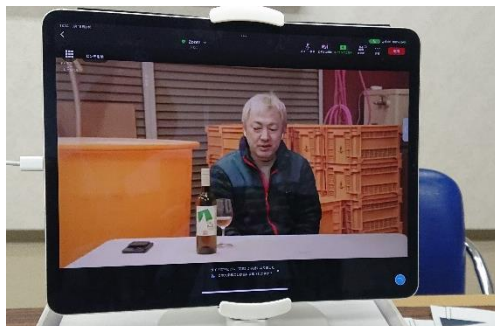
講師：日本ソムリエ協会認定ソムリエ／澤内醸造 澤内 昭宏 氏

## テーマ2 八戸ワインと食のペアリングについて

講師：日本ソムリエ協会認定ソムリエール／ボワラ 清水 伸江 氏

日本ソムリエ協会認定ソムリエ

八戸パークホテル 食堂宴会部食堂課 次長 高森 亘 氏



### ④ 8 baseを活用した首都圏向け八戸ワインPRイベント（3回）

首都圏における八戸ワインの更なる認知度向上を図るとともに、8 base及びネット等での販売促進に資するため、8 base店頭において、市内ワイナリーと共同で、八戸ワインPRのための試飲販売会を開催。

#### ★開催実績

1回目 日時：令和4年10月9日～10月10日

参加ワイナリー：八戸ワイナリー

2回目 日時：令和4年12月8日～9日

参加ワイナリー：八戸ワイナリー

3回目 日時：令和5年2月4日～5日

参加ワイナリー：澤内醸造



### (3) ワイン用ぶどう栽培講習会 (3回)

講師：志村葡萄研究所 所長 志村 富雄 氏

★開催実績 令和4年5月16日 現地巡回指導 (6圃場)

令和4年9月6日 現地巡回指導 (6圃場)

令和5年2月7日 講習会 (南郷事務所)



### (4) ワイン用ぶどうの収穫作業に関する報道機関への公開 (1回)

★開催実績

令和4年10月13日 場所：中村氏圃場 参加報道機関：4社

### (5) 新作ワイン発売に関する記者発表 (2回)

★開催実績

令和4年4月7日 八戸ワイナリー製八戸ワイン等 (2種類)

場所：八戸ワイナリー工場 参加報道機関：6社

令和4年4月19日 澤内醸造製八戸ワイン等 (4種類)

場所：澤内醸造 参加報道機関：5社

令和4年7月25日 八戸ワイナリー製八戸ワイン (1種類)

場所：ワイン専門店 ヴァンタス 参加報道機関：6社

### (6) 地域おこし協力隊の任用

総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、平成27年度から任用開始。

大久保 加名子 隊員 令和4年4月1日から任用

津久井 章弘 隊員 令和5年3月1日から任用



#### 4 令和5年度の取組（予定）について

##### （1）各種補助事業

県等の補助事業を活用しながら継続予定

##### （2）ワイン需要拡大プロジェクト

###### ①はちのへワインフェス2023／継続（1回・開催済）

###### ★開催実績

開催日：令和5年6月4日 場所：八戸ポータルミュージアム

内容：飲食店販売ブース、ワイン・シードル販売ブース

ワインセミナー 講師：Natan葡萄酒醸造所 醸造家 井下 奈未香 氏  
カーブドッチワイナリー 醸造家 掛川 史人 氏

地域おこし協力隊による活動発表

ブラインドテイスティングチャレンジ

###### ②八戸ワイン産業振興セミナー／継続（3回予定）

第13回 令和5年11月開催予定

###### ③八戸ワインカレッジ／継続（1回・開催済）

###### ★開催実績

開催日：令和5年4月14日 場所：ジャズの館 南郷

内容：八戸ワインについて

八戸ワインと食のペアリングについて

講師：澤内醸造 オーナー 醸造家 澤内 昭宏 氏

八戸ワイナリー 工場長 白戸 義徳 氏

###### ④8 baseを活用した首都圏向け八戸ワインPRイベント／継続（2回予定）

11月以降に開催予定。

###### ⑤地域おこし協力隊企画 八戸ワインPRイベント／新規

###### ★開催実績

八戸ワイン用ぶどう栽培体験・八戸ワインお振舞会

開催日：令和5年7月15日

場所：八戸ワイナリー工場、南郷ぶどう園地、ゲストハウス トセノイエ

講師：八戸ワイナリー 工場長 白戸 義徳 氏

##### （3）ワイン用ぶどう栽培講習会／継続（3回予定）

(4) ワイン用ぶどうの収穫作業に関する報道機関への公開／継続（1回予定）

(5) 新作ワイン発売に関する記者発表／継続（随時開催予定）

(6) ワイナリー及びぶどう園地視察研修の実施／新規（1回予定）

令和5年8月31日実施予定

視察先：紫波フルーツパーク

高橋葡萄園

エーデルワイン

花巻市葡萄が丘農業研究所

(7) 地域おこし協力隊の任用／継続

新たに1人を任用予定。